

キンダーブック1 12月号

表紙の
絵から

今月のくまさんカーは、チョコレートのお菓子屋さん。甘いお味のチョコレートファウンテンやカップケーキに、パンダさんたちも夢中です。おいしいお菓子を食べた後には、歯磨きも忘れずにしましょうね！



みんなで かたづけよう

ねらい つかった物をもとの場所に戻し、片づけの心地よさを感じましょう。



しろ先生からおもちゃの片づけを促されたくるりちゃんたちに注目します。「くるりちゃんたち、いろいろなおもちゃで遊んでいるね」「どこに片づけたらいいのかな？」と問いかけて、おもちゃ箱のマークに気づかせましょう。

くるりちゃんたちはなかなか片づけが終わらず、困った顔をしていることに着目しましょう。「おもちゃをたくさん出しすぎてしまうと、片づけがたいへんだね」「どうしたらよかったのかな？」と問いかけてみましょう。



先に片づけが終わったぴょんちゃんたちが手伝ってくれたことや、お礼が言えたことに気づかせましょう。「部屋がきれいになると、どんな気持ちかな？」「新しい遊びを始める前に、つかったおもちゃを片づけようね」などと話して、片づけへの意識を高められるとよいですね。



いし いろいろ



ねらい 石の大きさや形、色の違いに気づかせ、じっくり観察しましょう。

つかい方のポイント 川や海を流れて遠くから運ばれる石があることや、水に流されているうちに角が丸くなることを伝えましょう。園庭や公園で、「三角の石はあるかな？」「しましまの石は？」などとお題を決めて、石探しをしても楽しそうです。



もちつき ペったん



ねらい 餅つきのように、つきたてのお餅に関心をもちましょう。

つかい方のポイント きね うす 杵と臼でもち米をついてお餅を作ることや、つきたてのお餅はやわらかくてよく伸びることなどを伝えましょう。餅つきをする動物たちを応援したり、餅つきごっこをしたりしても盛り上がりそうです。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
 「みんなで かたづけよう」	<ul style="list-style-type: none"> ● つかった物をもとの場所に片づけているか確認する。 ● きちんと片づけないと、次につかうときにどうなるか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「人形はどこに片づけられればいいかな？」「絵本はどこかな？」などと声をかけ、棚にあるおもちゃのマークに気づかせる。 ● もとの場所に片づけておくと、次につかうときに見つけやすくなることを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境 人間関係 言葉
 「どっちが おいしそう？」	<ul style="list-style-type: none"> ● 同じメニューでも飾りつけをすることで見た目が変わることを知る。 ● 食卓を演出することの楽しさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 左右の食卓を見て、「どこが違うのかな？」「どっちがおいしそうに見える？」など問いかける。 ● 飾りつけや盛りつけなど、工夫できることを考えてみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現 健康 環境